

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/09/19

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.84	-0.12
JPY/THB	0.2581	0.0005
USD/JPY	142.92	-0.60
EUR/THB	36.91	-0.04
EUR/USD	1.0016	0.0015
USD/CNH	7.000	-0.013
SGD/THB	26.21	-0.02
AUD/THB	24.79	0.02
USD/INR	79.75	0.05
USD Index	109.76	0.02

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.354	0.089
10Y (THB)	2.952	0.075
5Y (USD)	3.631	-0.035
10Y (USD)	3.449	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,672.8	6
WTI (Oil)	85.11	0.01
Copper	7,762.0	32.5

Stock

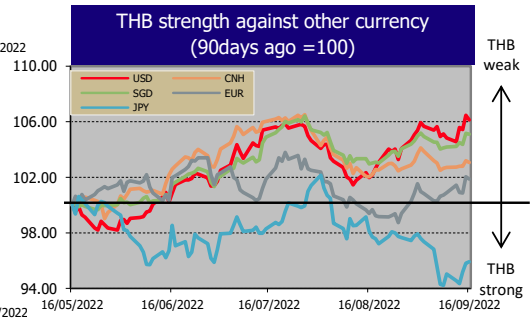
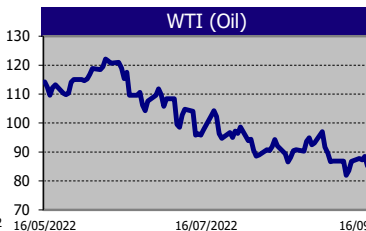
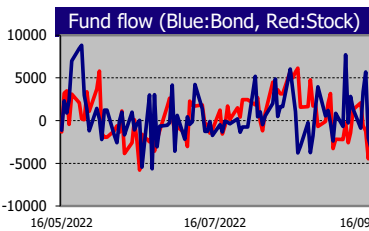
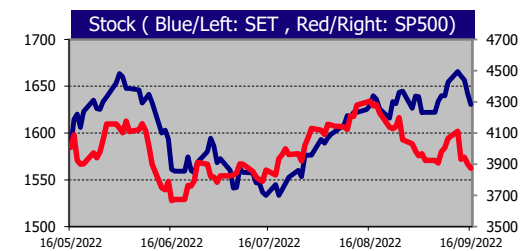
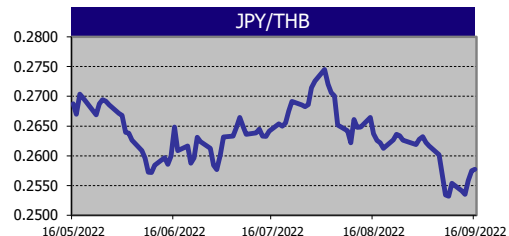
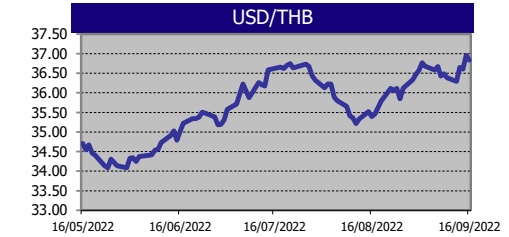
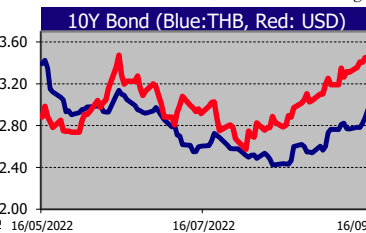
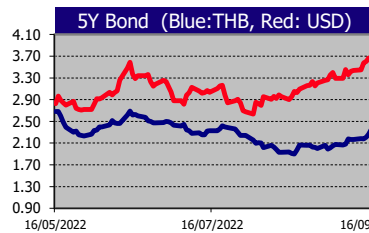
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,630.40	-11.93
NIKKEI (JP)	27,567.65	-308.26
DOW (US)	30,822.42	-139.40
S&P500 (US)	3,873.33	-28.02
SHCOMP (CN)	3,126.40	-73.52
DAX(GER)	12,741.26	-215.40

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(816)	3643.6
Bond net flow	(3,135)	-1087.7

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドル相場

16日のドル相場は遂に37円台を示現。37円台手前で取引を開始し、前日の米金利上昇や人民元が対ドルで約2年ぶりに1ドル=7円を上抜けて推移する状況に円安圧力が強まるも、暫くはタイ中銀の通貨安牽制を警戒して硬直状態。しかし、中盤には遂に2006年12月以来の37円へと上昇した。海外時間、米株安と米債利回り低下によってドル買いが小休止する格好となり、ドル相場は36円台へ下落。週末前のポジション調整も入って36.84と前日比円高で引けた。

●ドル円その他

16日のドル円は143円近辺で取引を開始。仲値にかけて一時142円台へ下落したが、同水準ではドルが買い戻されて143円前半で推移。その後は米債利回りの上昇を受けたドル買いで143円半ばへと上値を伸ばすも、バンコク時間終盤にはドル買いが失速。海外時間、米シンガポール消費者マインド指数が予想を下回ったほか、米宅配大手が世界的な景気減速による需要鈍化を予想して米株安、米金利低下となり、142.92レベルで終えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週は8月CPIを皮切りに米金利上昇が加速し、9月FOMCでの利上げ予想は75bpか100bpかという状況です。こうした見通しの変化を受けてエマージング通貨の対ドルでの下落が進んだために、金曜には複数の通貨が数年ぶり対ドル安水準をつけています。タイバーツは2006年12月以来の37円台を記録したほか、人民元は約2年ぶりに1ドル=7円台まで上昇、韓国ウォンも心理的節目の1,400ウォンへと近づいています。これまで発表された経済指標からFRBの金融引き締めが続いていくと考えられる中、9月FOMCでは政策金利のターミナルレートの引き上げも予想されるため、ある程度市場がFOMCで最低でも75bp利上げを織り込み済みだったとしても、今後の見通しに関する声明次第で一層のアジア通貨安となる可能性が高いです。しかし、通貨安の加速による物価上昇はタイ中銀が回避したいであろうことから、水準的に円高買い戻しも入り易く、一方的な円高安とはならないのではないかと考えます。(鈴木)